

話題の映画@茨木

2026年 8月19日(水) ①10:30 ②14:00 (各回30分前開場)

茨木市市民総合センター クリエイトセンター・センターホール

人生は、八合目からが
おもしろい。



吉永小百合
のん

木村文乃 若葉竜也/工藤阿須加/茅島みずき 和田光沙
円井わん 安藤輪子 中井千聖/長内映里香
三浦誠己 金井勇太 カトウシンスケ 森 優作/濱田マリ 浅見小四郎

天海祐希/佐藤浩市

監督:阪本順治

脚本:坂口理子 音楽:安川午朗

原案:田部井淳子「人生、山あり「時々」谷あり」(潮出版社)

製作総指揮:木下直哉

エグゼクティブプロデューサー:武部由実子 プロデューサー:富永理生子 アソシエイトプロデューサー:椎井友紀子

音楽プロデューサー:津島玄一 撮影:笠松則通 照明:渡邊孝一 録音:照井康政 美術:杉本 亮 装飾:佐藤孝之

編集:音嶋信一 衣裳:大塚 満 ヘアメイク:豊川京子 音響効果:小島 彩 VFXスーパーバイザー:白合慶二 興村曉人

助監督:小野寺昭洋 製作担当:松田憲一良 ラインプロデューサー:鈴木嘉弘

製作:「てっぺんの向こうにあなたがいる」製作委員会 木下グループ 朝日新聞社 読売新聞社 報知新聞社

制作プロダクション:キノフィルムズ/ドラゴンフライ 配給:キノフィルムズ 協力:一般社団法人 田部井淳子基金

特別協賛:三井不動産レジデンシャル 協賛:SEARIS スターツグループ

特別協力:JAL 日本航空 五島の峰 宣伝協力:JAPAN AIRLINES

後援:東京都医師会 ヘアメイク協力:アトキョー

© 2025「てっぺんの向こうにあなたがいる」製作委員会

てっぺんの 向こうに あなたがいる

teppen-movie.jp



女性初のエベレスト登頂から50周年を迎える2025年。
 阪本順治監督×吉永小百合による
 『北のカナリアたち』以来、13年ぶりのタッグでおくる
 壮大なスケールの冒険譚がはじまる!!



「人はなぜ山に登るのか?」「そこに山があるから」——
 かつてこんな名言を残した登山家があった。困難な道、簡単な道…登るも留まるも、それを決断する
 のも歩むのも自分自身であり、誰の人生においてもそれは同様だ。あなたはなぜ、その山を、その
 道を選ぶのだろうか?これは、自分の全てをかけて“てっぺん”に挑み続けた多部純子という女性
 登山家とその家族の物語である。

主人公・純子を演じるのは今作で映画出演124本目となり、日本映画界を牽引する俳優・吉永小百合。純子を
 支える夫・正明を演じるのは数々の映画賞を受賞し、圧倒的な存在感を誇る名優・佐藤浩市。純子の盟友で
 あり、エベレスト登頂の相棒でもある北山悦子役には、吉永と映画『最高の人生の見つけ方』以来5年ぶりの
 タッグとなる天海祐希。青年期の純子役はアーティスト活動から俳優活動まで多方面で活躍し、その存在感と
 演技が絶賛されるのん。また、木村文乃、若葉竜也、工藤阿須加、茅島みずきと険しい高峰へ向けて実力派の
 俳優たちが揃った“パーティー”となった。



STORY 1975年、エベレスト山頂に向かう一人の女性の姿。一步一步着実に山頂(てっぺん)に向かっていくその者の名
 前は多部純子。日本時間16時30分、純子は女性として初の世界最高峰制覇を果たした—しかしその世界中を驚かせた輝
 かしい偉業は純子に、その友人や家族たちに光を与えると共に深い影も落とした。晩年においては、余命宣告を受けなが
 らも「苦しい時こそ笑う」と家族や友人、周囲をその朗らかな笑顔で巻き込みながら、人生をかけて山へ挑み続けた。登山
 家として、母として、妻として、一人の人間として…。

純子が、最後に「てっぺん」の向こうに見たものは—。



エグゼクティブプロデューサー:武田由光子、プロデューサー:高水理生子、アソシエイトプロデューサー:世井友紀、音楽プロデューサー:津島武一、撮影:松松剛志、照明:渡邊孝一、録音:飯井康政、美術:杉本亮、装飾:佐藤幸之
 編集:若嶋信一、衣裳:大塚 浩、ヘアメイク:美川京子、音響効果:小島 彰、VFXスーパーバイザー:白百合、責任配給:角谷真由美、製作担当:松田恵一、ラインプロデューサー:鈴木高弘
 制作:「あなたに」制作委員会、木下グループ、朝日新聞社、読売新聞社、報知新聞社、制作プロダクション・エンターテインメント・ドラゴンフライ、配給:キネマフィルムズ、協力:一般社団法人田部井淳子基金
 特別協賛:三井住友銀行、協賛:朝日新聞、スターグループ、特別協力:JRF東日本、交通系、宣伝協力:JAPAN AIRLINES、後援:茨城県医師会、ヘアメイク協力:AV、アキネーター

(上映時間130分)

※日本語字幕付き

2026年 8月19日(水) ①10:30 ②14:00

【全席自由】1,000円 (大阪映画センター会員の方は900円)

※就学前のお子様はご遠慮ください ※残席がある場合、各回30分前から当日券を販売します。

◆チケットのお取扱い・お問合せ [2026年6月9日(火)予約開始]

※発売初日は電話予約のみ。チケットの引取、窓口販売は発売翌日から。

(公財)茨木市文化振興財団・文化事業係 ☎072-625-3055(10:00~17:00)

○クリエイティブセンター1階チケットカウンター(10:00~17:00)

◆主催・お問合せ 株式会社大阪映画センター ☎06-6718-4755

